

# SAS® プログラミング 2: データ加工テクニック

アクセス可能期間: 180 日間/価格 141,000 円(税抜)

## 受講対象

SAS プログラマーやビジネス・アナリスト

## 前提知識

下記のコースを受講済みか、同程度の知識のある方

[「SAS プログラミング 1: 必須要素」](#)

また、本コースの受講には、以下が必要です。

- ・ DATA ステップを記述して、行や列をサブセット化し、新しい列を計算し、条件付きでデータを処理できること
- ・ SORT プロシジャを使用してデータの並べ替えができること
- ・ SAS の出力形式を適用できること

## 学習内容

本コースは、SAS DATA ステップやプロシジャを使用した、SAS データセットへのアクセス、変換、および要約などの、データ加工テクニックを学ぶ必要がある方向けです。

本コースは、「[SAS プログラミング 1: 必須要素](#)」コースの概念をもとに構成されていますので、SAS 初心者ユーザーにはお勧めできません。

本コースは、SAS 認定試験「[SAS 認定スペシャリスト SAS Base Programming Using SAS 9.4](#)」の準備にも適しています。

- ・ DATA ステップ処理の理解と制御
- ・ 累積列の作成とグループ内でのデータの処理
- ・ 関数を使用したデータの操作
- ・ 列のタイプの変換
- ・ カスタム出力形式の作成

- ・ テーブルの連結とマージ
- ・ 反復的なコードの処理
- ・ テーブルの再構築

## コンテンツ

### ■ DATA ステップ処理の制御

- ・ 本コースのためのセットアップ
- ・ DATA ステップ処理の理解
- ・ DATA ステップ出力の指示

### ■ データの集計

- ・ 累積合計列の作成
- ・ グループ内でのデータの処理

### ■ 関数を使用したデータの操作

- ・ SAS 関数と CALL ルーチンの理解
- ・ 数値関数と日付関数の使用
- ・ 文字関数の使用
- ・ 列のタイプの変換を行う特殊関数

### ■ カスタム出力形式の作成

- ・ カスタム出力形式の作成と使用
- ・ カスタム出力形式のテーブルからの作成

### ■ テーブルの結合

- ・ テーブルの連結
- ・ テーブルのマージ
- ・ 一致する行と一致しない行の識別

### ■ 反復コードの処理

- ・ 反復 DO ループの使用
- ・ 条件付き DO ループの使用

### ■ テーブルの再構築

- ・ DATA ステップを使用したデータの再構築
- ・ TRANSPOSE プロシジャを使用したデータの再構築

## 対象プロダクト